



3月号
新居浜公民館
広報部
32-8312

「これからの目標」 二年一組 加藤 匠

僕は、社会の一員としてもっと自分の行動に自覚を持ち、何にたいても全力で逃げずに正面から向き合えるようになりたいと思います。

そのためにはまず、自分のことを信じてことや、めんどろくさがらずに最後までやり遂げること、最初からあきらめたりせず挑戦していく心が大切だと思います。こういったことを実行できる人になっていきたいです。

僕は、野球部に入っています。そして、レギュラーとして頑張っています。しかし、以前からバッティングが全然思うようにいきません。だから、もっと打てるように技術や力をたくさん身につけていきたいと思っています。

僕は、部活の先生によく言われる言葉があります。それは、「気持ち弱い」ということです。確かに僕は気が弱く、周りの人からもよく言われます。でも気が弱いことは野球部の一員としても、社会の一員としてもマイナスになると思っています。だからこそ、そういうところから直していき、自分にもっと自信を持って、強い人間になりたいと思います。強い人間になれるよう努力していきたいです。

さらに、僕はもっと自分の特性や能力を活かせるようになりたいです。そして、社会の一員として、立派に役立つ人になりたいです。自分の目標をひとつでも多く達成できるように、努力を惜しまず頑張っていきたいです。

これからは、僕も社会の一員となるので、自分のすること全てに責任を持ち、いけないことはしっかりと自分で気づいて直すことができるようになりたいです。

祝「少年の日」

少年の日というのは、14歳になった少年少女を大人への階段を登り始めた時期と考え、自立・立志・健康を柱に愛媛県が全国に先駆けて始めた行事です。
北中生の決意文をご紹介します。

「自分自身と向き合う」 二年二組 森本 友花

私は今、少年の日を迎えて、もっと自覚を持つていきたいです。私は中学二年生で、来年は最高学年です。ということは、来年の今頃に自分の将来の進路を決め、今後自分の歩む人生の一步を踏み出さなければいけません。だから今、一人の人間として、社会の一員としての日々の言動や行動に責任を持つていけないといけないし、自分の生活態度をもう一度考え直して、他人に迷惑をかけないように自覚していかなくてはいけないと思っています。

そして、これからは自分の将来と見つめ合い、自分の人生を決めていかなければいけません。少年式という大きな節目で、社会の役に立つ人間になれるように頑張っていきたいです。

今までは、将来のことなんかは、なんとかなるし、自分だけのことでだからまだ決めなくても良いと思っていました。しかし、少年式を迎えるまでに一生懸命育ててくれた、支えてくれた家族のためにも、しっかりと将来を考えていきたいです。

あとは、健康な心と体を作り、たくましい人間になっていきたいです。

今までの自分は、嫌なことや、めんどろくさいことから逃げていたけど、少年式を迎えて、それを変えていこうと思えました。健康面では、インフルエンザにかかったり、風邪をひいたりしていたので、少年式をきっかけに今より健康な体を作っていきたいです。

また、今まで親に頼っていたことも、できることは自分でしていきたいです。そして、今まで以上に自分のする行動の一つ一つに責任をもって行動したいと思います。

どんなことでも感謝の気持ちを忘れずに、深く自分自身と向き合って、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。

こよみ 弥生

- 2日(金)老人会
- 6日(火)新小 個別懇談会(7日)
- 8日(木)北中 県立高校入試(9日)
- 9日(金)新小移動図書館10時20分~11時
- 9日(金)健康体育部会
- 12日(月)民協会
- 16日(金)北中 卒業式
- 18日(日)えんぜる(こ)
- 20日(火)春分の日(休館日)
- 21日(水)北中 保護者懇談会(22日)
- 22日(木)新小 卒業式
- 23日(金)広報部会13時30分
- 23日(金)新小・北中 終了式
- 23日(金)新小移動図書館10時20分~11時
- 27日(火)自治会長会
- 29日(木)公民館運営会
- 29日(木)北中 離任式
- 30日(金)新小 離任式

継承遊びをしました。

2月15日(水)新小1年生と地域の方でケン玉・こままわし・おてだまなどで一緒に遊びました。児童たちは、興味津々で笑い声が絶えず、とても楽しい一日でした。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



3月 は自治会加入促進強化月間です

自治会は、安全・安心と福祉の向上を目指し、頑張ります。

自治会は、みんなで助け合い、みんなで安全で住みやすい地域づくりを目指して、様々な活動をしています。これからもご支援、ご協力をお願いします。

3月は自治会加入促進強化月間です。自治会の加入方法等の詳細につきましては、お住まいの地域の各自治会にお問い合わせください。

新居浜校区連合自治会



旭

大江

昭七

新須賀

西新須賀

東須賀

東町

若水

第45回にいはま春の市民文化祭について

第45回にいはま春の市民文化祭を次の日程で行います。

ぜひご来場ください。

芸能の部 第1部 4月 7日(土) 13:00～

市民文化センター中ホール 詩吟・詩舞・箏曲・大正琴など

第2部 4月 8日(日) 13:00～

市民文化センター中ホール 日舞・民謡・和太鼓など

第3部 4月14日(土) 13:00～

市民文化センター大ホール 器楽・洋舞・郷土芸能・民謡など

第4部 4月15日(日) 13:00～

市民文化センター大ホール 器楽・日舞・詩吟・民謡・コーラス

洋舞など

第5部 4月22日(日) 14:00～

市民文化センター大ホール 市民吹奏楽団

入場無料(公民館・市役所に整理券があります)

美術の部(入場料無料)

期間 前期4月14日(土)～19日(木)

(洋画・写真・工芸・陶芸・美術工芸・彫塑立体・デザイン・版画)

後期4月21日(土)～26日(木)

書道・日本画・華道・文芸(短歌・俳句・川柳)

ロビー茶会4月14日(土) 10:30～15:00

呈茶料 250円

場所 新居浜市立郷土美術館

*4月20日(金)は作品入れ替えのため、展示はありません。

第45回にいはま春の市民文化祭美術の部作品募集

1. 応募方法 市役所・郷土美術館・公民館などにおいてある募集要項をご覧ください。所定の申込書に必要事項を記入の上、ご応募ください。

2. 期 日 前期:4月14日(土)～4月19日(木)

午前9時30分～午後5時30分

後期:4月21日(土)～4月26日(木)

午前9時30分～午後5時30分

(最終日はいずれも午後4時まで)

3. 部 門 前期:(1)洋画(2)工芸(陶芸・美術工芸・彫塑立体)

(3)写真(4)デザイン(5)版画

後期:(1)書道(2)日本画(3)華道

(4)文芸(短歌・俳句・川柳)

4. 応募資格 新居浜市内在住者、出身及び市内の職場に勤務している者及び中・高校生。ただし、小学生を除く。華道は文化協会会員に限る。

5. 申 込 4月6日(金)9:45～17:30に、郷土美術館一階に設置している受付まで申込用紙を添えてお持ちください。

なお、作品の飾り付けは、特に希望がなければ各部門の担当が行います。

5. 作品搬出 前期:4月19日(木)午後4時～午後5時30分

後期:4月26日(木)午後4時～午後5時30分

6. 注意事項 (1) 会期が前期と後期の2期制になっております。

(2) 作品の規格等については募集要項をご覧ください。規格外の場合は展示に支障を来すため、受け付けられません。

(3) 作品は自分のものに限りません。

(4) 不可抗力による作品の破損、汚損については、責任を負いません

(5) 表彰・参加賞等はありません。

8. 展示場所 新居浜市立郷土美術館(1.2階)

9. 主 催 新居浜市教育委員会

平成23年度文化財めぐり「土佐の近世～古代を巡る」

日 時: 平成24年3月19日(月)

9時00分～17時00分(予定)

内 容: 重文「旧山内家下屋敷長屋」

「土佐山内家宝物資料館」

国史「岡豊城跡(高知県立歴史民俗資料館)」

国史・重文「土佐国分寺」を見学

参 加 料: 2,050円(バス代・入場料・傷害保険代)

昼食は各自

定 員: 40名(応募多数の場合は抽選)

申込締切: 3月14日(水)

申込方法: 参加者全員の氏名・代表者の住所・電話番号を明記し、電話・E-mail でスポーツ文化課へ(申込1件につき、3人まで可)

※申込者には、3月16日(金)までに、案内を送付

申込先 スポーツ文化課 電話 65-1303

E-mail: sportsbunka@city.niihama.ehime.jp

えんぜるっこ(子育て支援事業)

～おわかれ遠足～ 松山城へ行こう!

日時: 平成24年3月18日(日)

集合場所: 新居浜公民館(雨天決行)

AM8:30集合 AM9:00出発

行き先: 松山城と道後温泉

持参品: お茶・おやつ

交通機関: 市の福祉バス

参加費: 大人1,000円(一人) 乳幼児は無料

定員:28名(先着順)但し定員に達しない場合は中止します。

締切:2月29日(水)まで新居浜公民館(☎32-8312)